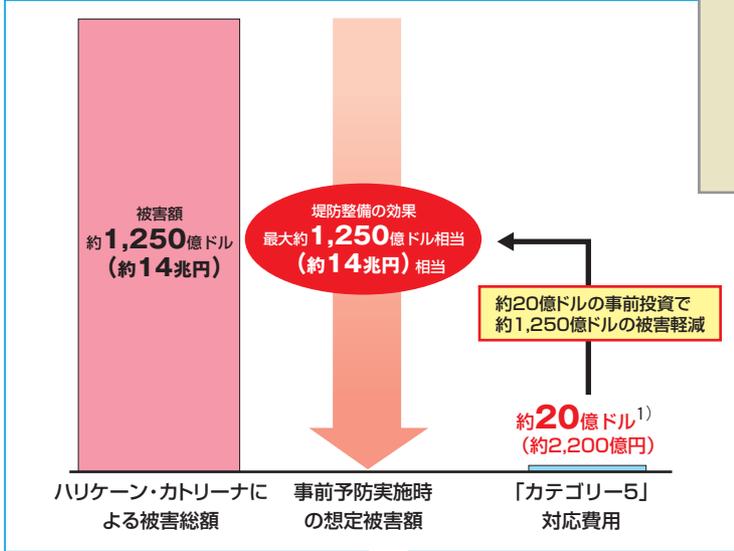


I 河川の現状と課題

【5】 予防的対策の重要性

ハリケーンカトリーナ (H17.8)



被害の概要 (ニューオリンズ市)

死者数：1,204人(10月3日現在)
 浸水面積：市の陸域の80%
 浸水戸数：16万人
 総被害額：1,250億ドル(約14兆円)
 復旧費用：623億ドル(6兆8500億円)
 復旧体制：5万人以上の陸・空軍兵士を派遣



破堤状況

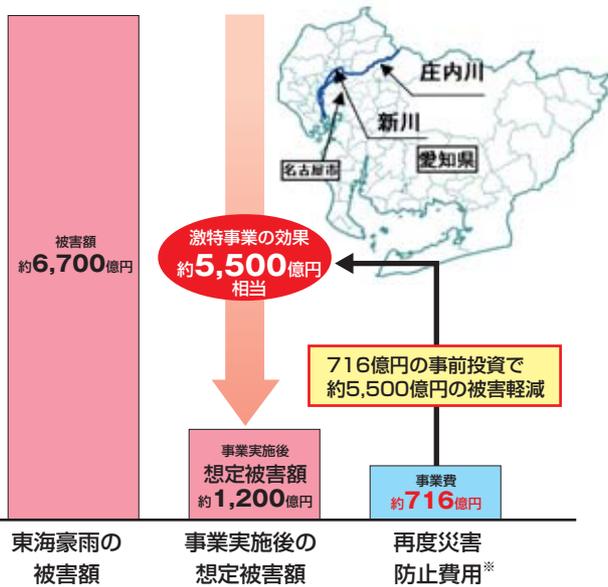
街の大通りの浸水状況

※従前よりカテゴリー5(カトリーナと同規模)に対応した整備の必要性を表明
(事前投資が効率的と主張)¹⁾

※被災地区の事業(カテゴリー3対応、2015年完成目標)について、
工兵隊では財源不足による事業の遅れを認識していた。²⁾

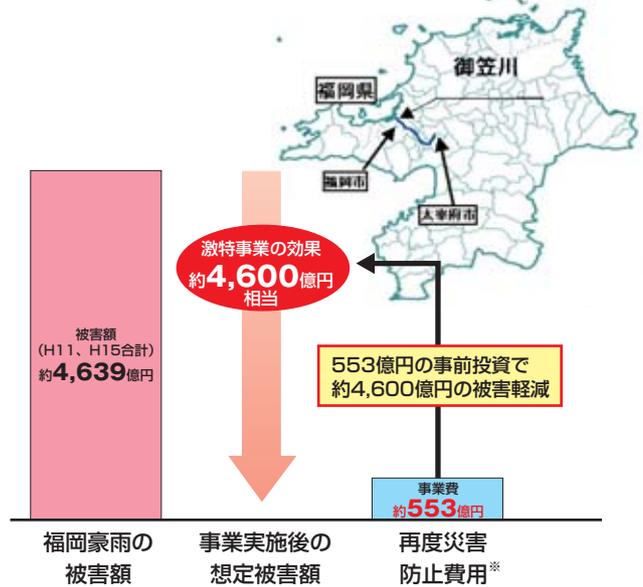
1) 陸軍工兵隊機関誌”River Side” September-October 2004
 2) 陸軍工兵隊ニューオリンズ事務所HP

東海豪雨 (H12.9) 【愛知県 庄内川・新川】



※庄内川・新川河川激甚災害対策特別緊急事業 (H12—H16)

福岡豪雨 (H15.7) 【福岡県 御笠川】



※御笠川河川激甚災害対策特別緊急事業 (H15—)

※同様の降雨による内水又は越水による被害を計上。
 また、一部区間でHWLを超える場合があるが、破堤は想定していない。